

### 健康メモ 第97回

#### 胃がんについて 消化器外科科長 宮本慶一



今回は、「胃がん」について紹介させていただきます。

「胃がん」とは、胃の壁の内側にある粘膜に発生します。内側の粘膜から徐々に粘膜下層、固有筋層、漿膜へと外側に向かって、がんは広がっていきます。がん細胞が、粘膜または粘膜下層までにとどまっているものを「早期胃がん」といい、筋層より深く達したものを「進行胃がん」といいます。

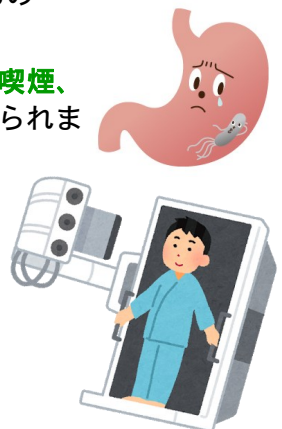
胃がんの主なリスク要因として、1) 多量の塩分摂取、2) 喫煙、3) 多量の飲酒、4) ヘリコバクターピロリ菌感染などがあげられます。胃への刺激を減らすこと、例えば塩分の高い食品の摂りすぎに注意する、野菜や果物が不足しないようにするなどの配慮をすることで、胃がんのリスクを下げる事が出来ると考えられています。ピロリ菌については除菌治療もあります。

胃の検査には、**胃内視鏡検査**と**胃X線（バリウム）検査**があります。どちらの検査にもいいところとよくないところが存在し、市区町村や会社によって胃がん検診の内容が異なるため、確認が必要です。

胃がんは日本人に最も多いがんで、早期に発見されることが多くなっています。早期胃がんの根治率（治る確率）は90%以上と、治る可能性がきわめて高いがんの1つです。条件が合えば、従来の手術ではなく、内視鏡での治療で根治できる場合もあります。また、進行がんであったとしても、手術で転移のあるリンパ節をしっかりと切除すれば根治が期待できると言われています。手術には、従来のお腹をあける**開腹手術**の他、**腹腔鏡手術**や**ロボット手術**など、機械や技術の進歩により可能となった方法も出てきています。当院でも腹腔鏡手術のシステムをすでに導入し、運用しています。さらに、胃がんの**薬物療法**も進歩しています。切除することが難しいがんに対して効果のある抗がん剤が新たに承認されて、治療の選択肢が広がっています。

たとえ「胃がん」と言われても、現代の医療で十分に治療できる場合もあります。がんに負けないためには、まず胃がんのことや治療について正しい知識を得ることが大切です。そして疑問や不安なことは担当医、看護師などの医療スタッフに遠慮なく相談してください。

当院では、患者さん・ご家族にわかりやすく病状を説明し、ご理解いただいたうえで治療にあたるように努めています。「胃がん」のことでお悩み・お困りの方は、一度お気軽にご相談ください。



#### 第131回 いきいき健康講座のご案内

##### 「オーダーメイド医療の幕開けと 心臓血管病の予防法」



世界で最も多い病気は実は血管病と言われています。その罹患率は高齢化社会の到来と共に増加していると同時に、20～40歳代の若年発症の症例も散見されるようになりまし。それには何らかの遺伝的素因（多型遺伝子）に環境因子（仕事、ストレス、血圧、糖尿など）が関与していることが解って来まし。また、それら因子の解析により治療法の選択や効果も推測できるようになると患者さん一人一人に適合した個別医療の提供が将来的に可能となると考えられます。その幕開けの試みとそれに基づいた予防法をお話したいと思います。

- ・講師 **貞弘 光章**（さだひろ みつあき）先生  
（山形大学医学部外科学第二講座主任教授）
- ・日時 平成30年6月6日（水）午後6時（開場）
- ・講演 午後6時30分～午後7時30分
- ・場所 東松島市コミュニティーセンター（2階会議室）

入場無料！  
お気軽に  
ご参加下さい！

#### Topics

##### 「看護の日」知事表彰を受賞

平成30年5月10日（木）、ナイチンゲールの生誕を記念した5月12日の「看護の日」にちなみ、当院武田幸子看護部長が宮城県知事より表彰されました。医療現場に長年貢献した功労や、後進の育成、就労環境の改善について尽力された功績が認められ表彰となりました。贈呈式には、武田看護部長が出席し、褒状が手渡されました。



武田看護部長コメント『大変名誉な褒状をいただき光栄です。受賞の機会を与えていただきました院長をはじめ、長きにわたり支えていただきました病院職員の皆様に、深く感謝申し上げます。』

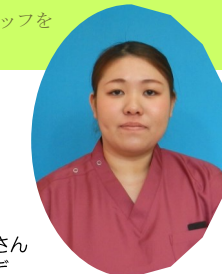
#### 職員紹介 第150回

今回は一般病棟のスタッフをご紹介します。

##### 佐々木悠里（ささき ゆり）《看護師》

- ・出身地 石巻市 ・趣味 AAAのライブを観たり、グッズを集めること
- ・好きな食べ物 うどん
- ・最近ハマっている事 バスボール（入浴剤）作りとMARVEL映画を観ること
- ・最近とても驚いた事 祖母と祖父の兄弟合わせて17人いたこと。

真壁病院へ入社し一般病棟で働かせて頂き1年が過ぎました。大変な事や悩む事もたくさんありましたが、先輩や患者様からたくさん学ばせて頂き、できる事も増えました。まだまだ未熟な所が多いですが、笑顔忘れず頑張っていきたいと思っております。よろしくお願ひします。



##### 水澤 由紀（みずさわ ゆき）《看護補助》

- ・出身地 登米市 ・趣味 あてのないドライブ ・好きな食べ物 フライドポテト
- ・最近ハマっている事 給料日以降、スクラッチを買うこと。
- ・最近とても驚いた事 自分の頭に綺麗な白髪が1本生えていたこと。

昨年の5月より一般病棟で看護補助として働かせて頂いております。先輩職員方の丁寧で優しいご指導のおかげで、日々忙しくもやりがいを感じながら仕事をすることが出来ています。今後も笑顔忘れず頑張っていきたいと思っておりますので、よろしくお願ひ致します。



■循環器内科専門外来 毎日外来診療を行っています。 ※水曜午後は休診。土曜の診療についてはお尋ね下さい。

■リウマチ・膠原病外来 担当は若林病院（IBNTT病院）名誉院長 佐々木毅先生。6月は9日（土）、23日（土）。

■健康コラム、医徳会ブログ、更新中！  
スマートフォンサイトも更新しています！  
診療予定もスマホでチェック！ アドレス <http://www.itokukai.or.jp/sp>



スマホ用  
看護部サイトも  
ご覧下さい！

